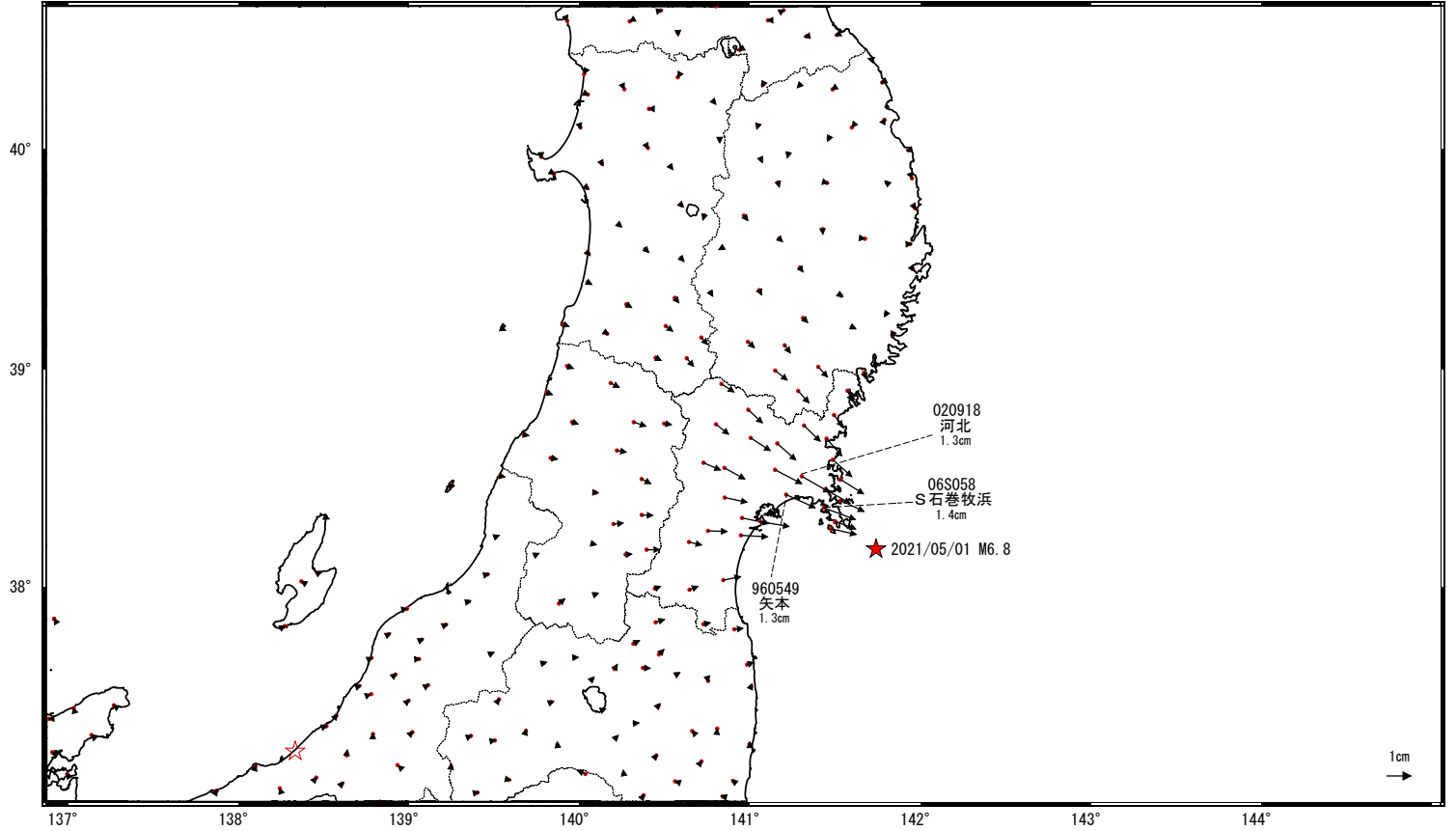


# 宮城県沖の地震(5月1日 M6.8)前後の観測データ

この地震に伴い小さな地殻変動が観測された。

## 地殻変動(水平)

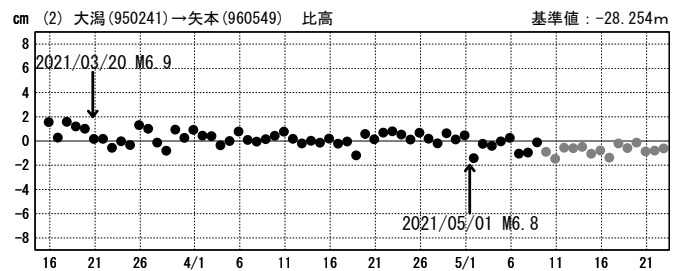
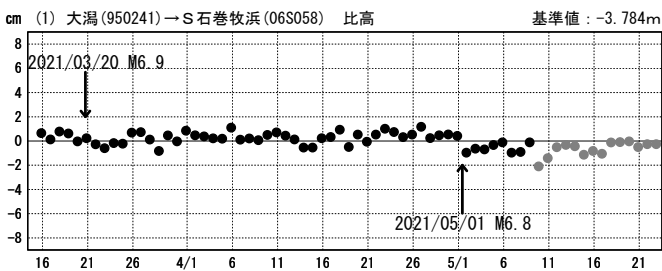
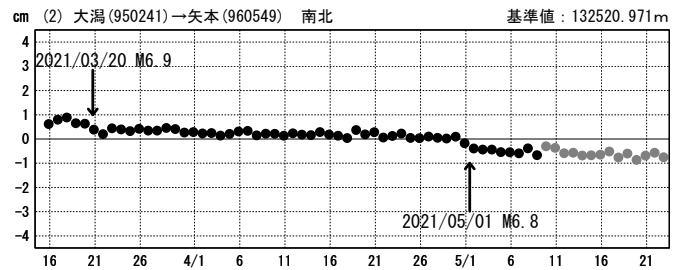
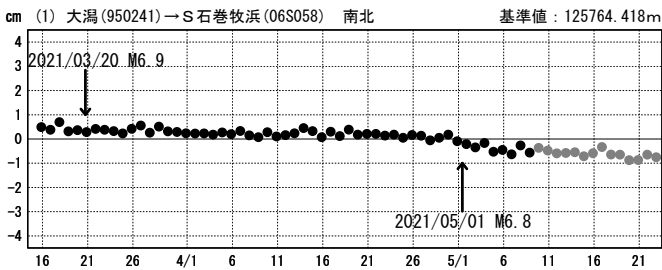
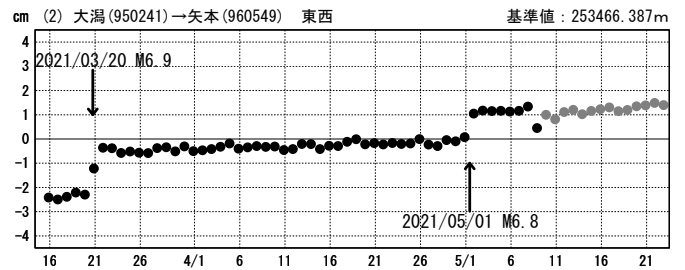
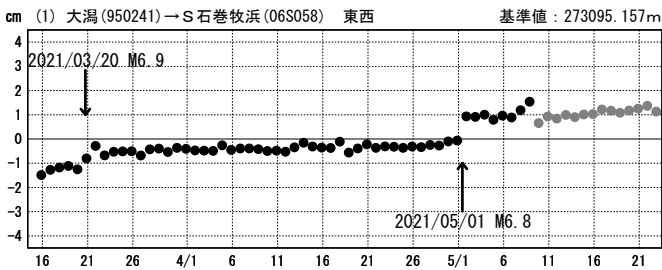
基準期間: 2021/04/24~2021/04/30 [F5:最終解]  
 比較期間: 2021/05/02~2021/05/08 [F5:最終解]



☆ 固定局: 大湯(950241)      ★ 震央

期間: 2021/03/15~2021/05/22 JST

期間: 2021/03/15~2021/05/22 JST



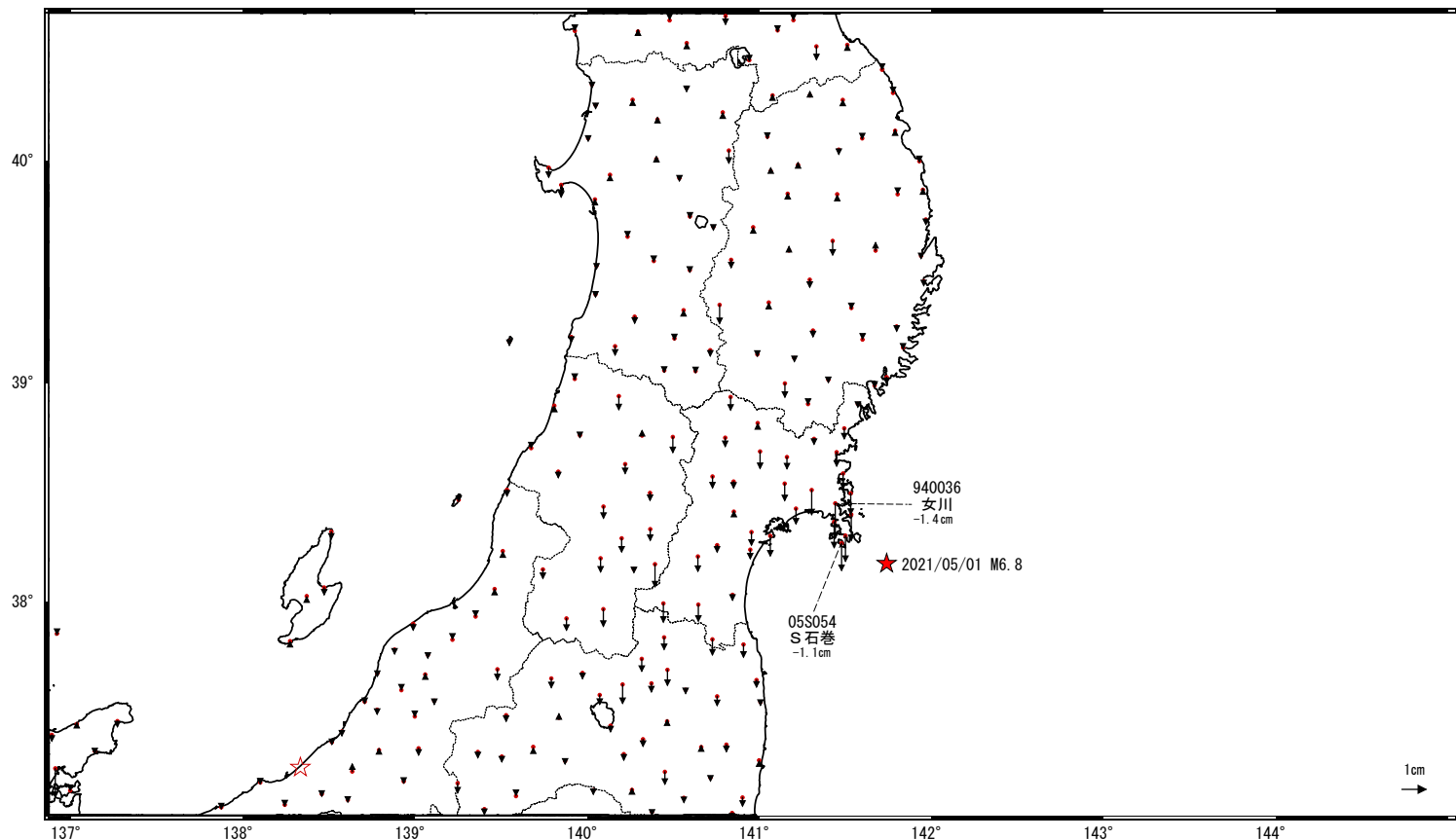
●---[F5:最終解]      ●---[R5:速報解]

# 宮城県沖の地震(5月1日 M6.8)前後の観測データ

この地震に伴い小さな地殻変動が観測された。

## 地殻変動(上下)

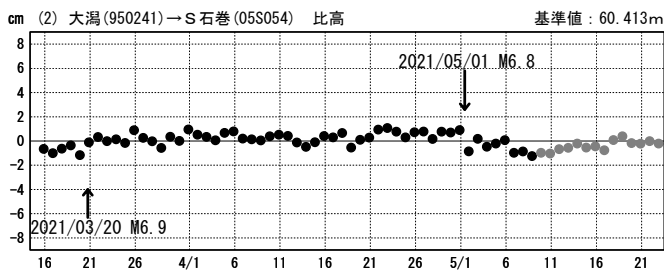
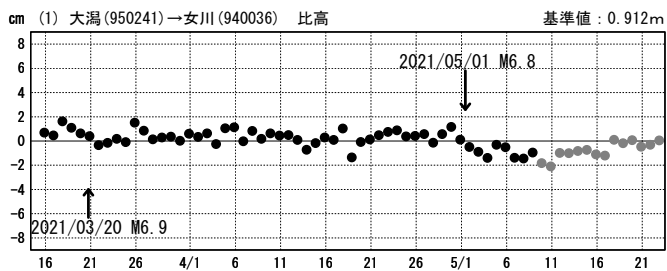
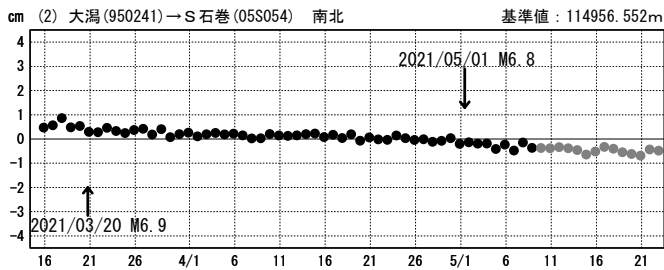
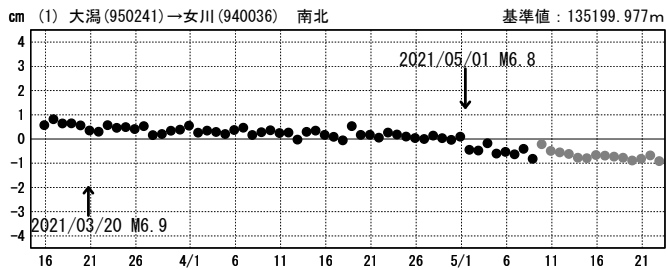
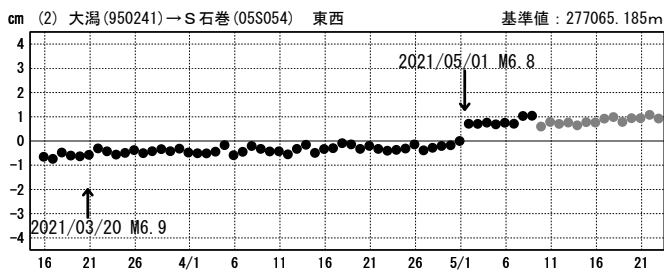
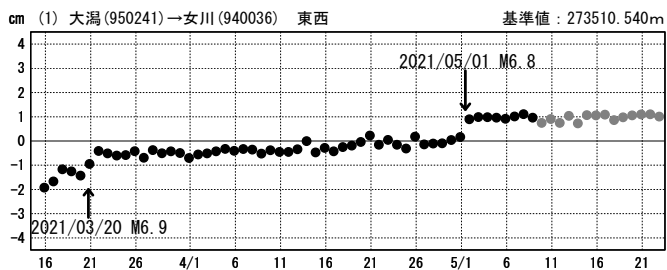
基準期間: 2021/04/24~2021/04/30 [F5:最終解]  
比較期間: 2021/05/02~2021/05/08 [F5:最終解]



☆ 固定局: 大湯 (950241)    ★ 震央

期間: 2021/03/15~2021/05/22 JST

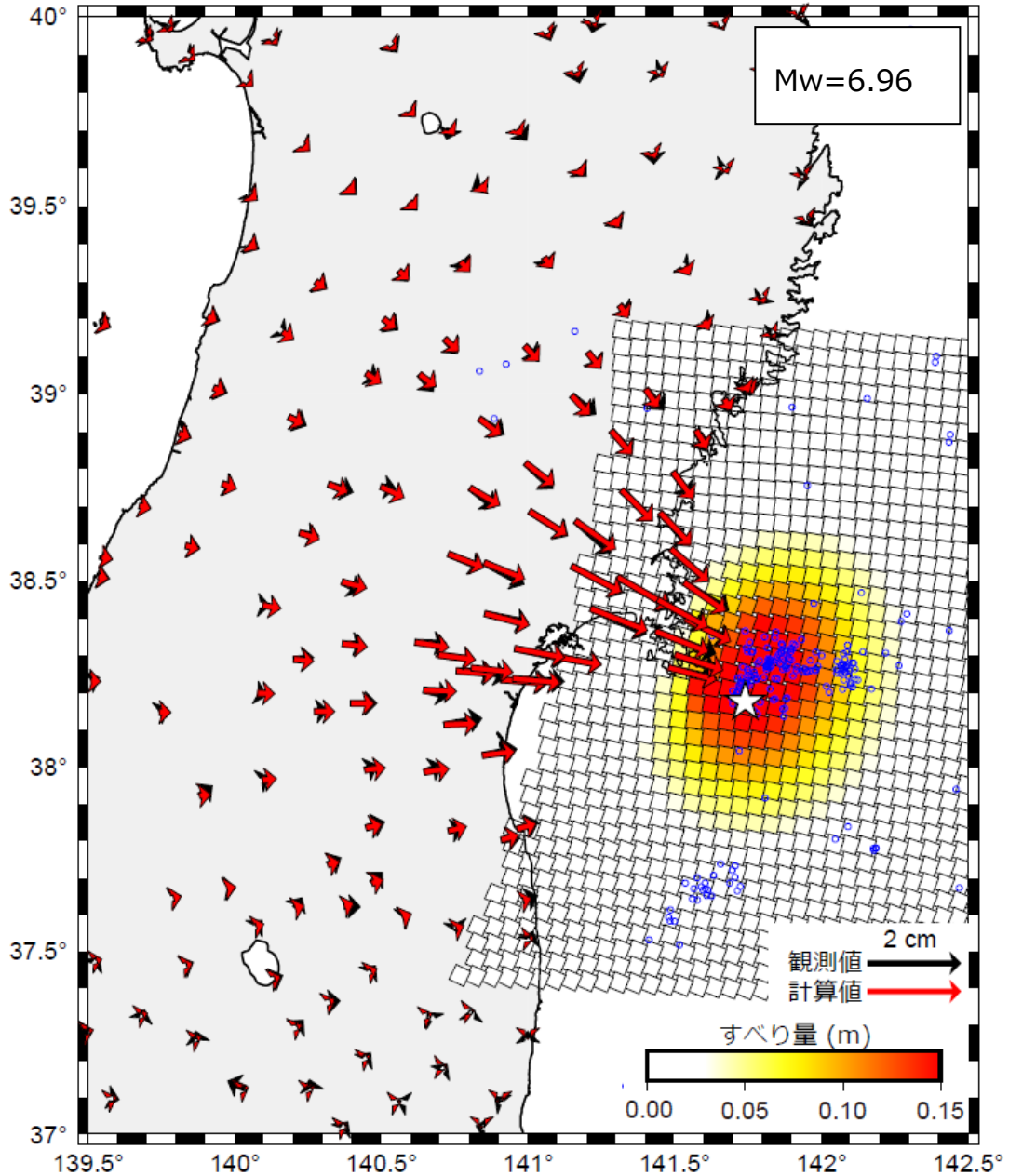
期間: 2021/03/15~2021/05/22 JST



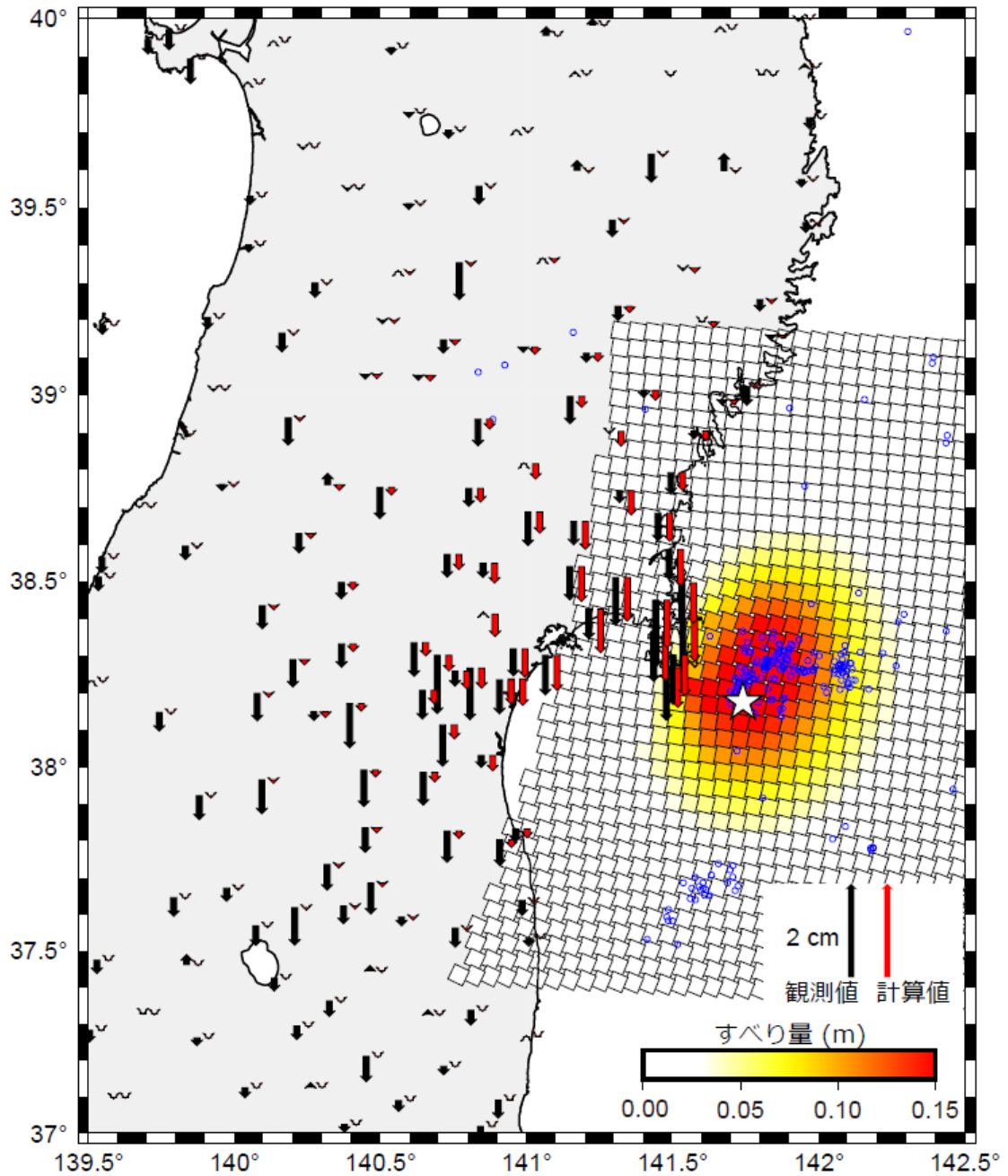
●---[F5:最終解]    ●---[R5:速報解]

## 2021年5月1日宮城県沖の地震のすべり分布

基準期間: 2021/04/21 09:00:00~2021/05/01 08:59:59[F5:最終解]JST  
比較期間: 2021/05/02 09:00:00~2021/05/08 08:59:59[F5:最終解]JST  
固定局: 大湯(950241)



- ・ プレート面を 5kmx5km の小断層に分割してすべり分布を推定
- ・ プレート面は Kita et al. (2010, EPSL) 及び Nakajima and Hasegawa (2006, GRL) による
- ・ ラプシアン平滑化を採用し、ハイパーパラメータは ABIC により決定
- ・  $M_w$  の計算においては、剛性率を 60 GPa と仮定
- ・ ☆印は震央、青丸は本震発生 (5/1 10:27) から 5/1 24 時まで発生した震源を示す (気象庁一元化震源を使用)



- ・ プレート面を 5kmx5km の小断層に分割してすべり分布を推定
- ・ プレート面は Kita et al. (2010, EPSL) 及び Nakajima and Hasegawa (2006, GRL) による
- ・ ラプシアン平滑化を採用し、ハイパーパラメータは ABIC により決定
- ・  $M_w$  の計算においては、剛性率を 60 GPa と仮定
- ・ ☆印は震央、青丸は本震発生 (5/1 10:27) から 5/1 24 時まで発生した震源を示す (気象庁一元化震源を使用)